

製品名: 血清アミロイド P ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86540

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:25 kDa; Observed MW:25 kDa

抗原情報

遺伝子名	Serum Amyloid P
別名	SAP; PTX2; HEL-S-92n
遺伝子 ID	325
SwissProt ID	P02743
免疫原	ヒト血清アミロイド P の合成ペプチド

背景

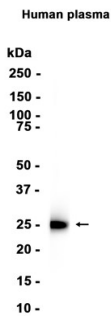
この遺伝子によってコードされるタンパク質は糖タンパク質であり、特徴的な五量体構造を有するペントラキシンファミリータンパク質です。

ク質に属します。これらのファミリーメンバーは高い配列相同性を示し、これは遺伝子重複の結果であると考えられます。このタンパク質が病的なアミロイドクロスベータフォールドを構成するタンパク質に結合することから、シャペロンとしての役割を担っている可能性が示唆されます。また、このタンパク質はクロマチンの分解を制御すると考えられています。このタンパク質はアポトーシス細胞に早期に結合することが明らかになっており、生体内でのアポトーシス細胞の処理に関与している可能性が示唆されています。[RefSeq 提供、2008年9月]

研究分野

-

画像データ



血清アミロイドPウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、ヒト血漿組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。